

マネーフォワード クラウド AI サービス特則

本特則は、株式会社マネーフォワード（以下「当社」といいます。）が提供する当社所定の AI サービス及びその付随サービス（以下「本 AI サービス」といいます。）の利用に関して、AI サービス利用者（第 1 条に定義するものをいいます。以下同じです。）に同意していただく必要のある事項を記載しています。

なお、本特則は、当社が規定する「マネーフォワード クラウド」利用規約（当社ウェブサイト：<https://biz.moneyforward.com/agreement/>）で定めるものをいい、以下「本規約」といいます。）第 1 条（総則・適用範囲）3 項に定める追加規定であり、本規約の一部を構成するものとみなされ、本特則に定めのない事項については、本規約の定めに従うものとします。但し、本規約と本特則との間で矛盾又は抵触する場合には、矛盾又は抵触する範囲において本特則が優先して適用されるものとします。

第 1 条（利用者）

本 AI サービスを利用できる者は、契約者（本規約第 2 条（定義）第 2 条 2 号で定義するものをいいます。）のうち当社所定の方法により、本特則に同意し、利用を開始する者（以下「AI サービス利用者」といいます。）に限られ、本特則に同意いただけない場合は、本 AI サービスを利用することはできません。

第 2 条（利用制限）

1. AI サービス利用者は、次の各号に定める行為その他法令又は各種規則に違反する行為のために、本 AI サービスを使用してはならないものとします。
 - (1) 本規約第 13 条（禁止事項）に該当する行為、その他当社が別途規定する利用規約に定められた禁止事項に該当する行為
 - (2) 当社の提供する本 AI サービスから、本 AI サービスを利用する目的以外で、当社の保有する情報の全部又は一部を自動的又はプログラムにより引き出す又はそのおそれのある行為
 - (3) 本 AI サービスにおいて、AI サービス利用者が本 AI サービスに入力したデータ、及び本 AI サービスのトレーニングに使用されたデータに基づいて、本 AI サービスが生成するあらゆる情報（以下「出力情報」といいます。）について、それが人間の作成した出力情報ではないにもかかわらず、人間が作成したものと表示する行為
 - (4) 当社が指定する利用条件の制約を回避、又は当社が本 AI サービスに実装させている保護措置や安全管理上の緩和対策を迂回する等し、本 AI サービスの提供を妨害又は中断させる行為
2. 本特則の定め違反する場合には、本規約の定めに従い、本 AI サービスの全部又は一

部について、サービスの利用停止、アカウントの削除又は契約の解除などを行う場合があります。

第3条（サービス利用）

1. AI サービス利用者は、本 AI サービスの利用にあたり、以下の各号に定める事項を理解し、これに同意するものとします。
 - (1) 本 AI サービスは、会計、税務、財務、労務又は法務その他バックオフィス業務のアシスタントツールとして機能するものであり、当社による会計、税務、財務、労務又は法務その他バックオフィス業務等に関する専門的な見解を提供するサービスではないこと。
 - (2) 本 AI サービスによる出力情報には、不正確な情報、不完全な情報、又は文脈に適合しない情報（いわゆるハルシネーションを含みます。）が含まれる可能性があること。
 - (3) AI サービス利用者は、出力情報を業務上の判断、第三者への開示、その他一切の目的で利用又は依拠する前に、自らの責任において、その内容の正確性、完全性、適切性、適法性、及び第三者の権利を侵害しないこと等を十分に検証するものとします。また、本 AI サービスのうち、AI エージェント（AI サービス利用者の設定した目的に沿い、自律的に計画を立てて推論を実行し、出力情報を提供する AI をいいます。）が実行する処理についても、その実行後、出力情報を利用する前に、AI サービス利用者がその処理内容及び出力情報を検証する責任を負うこと。なお、法令上、弁護士、公認会計士、税理士、社会保険労務士、司法書士等の専門家（以下「専門家等」といいます。）が判断すべき会計、税務、財務、労務又は法務上の事項等については、自らの検証によって判断を下すことはせず、専門家等に必ず相談すること。
 - (4) 本 AI サービスの動作に関する設定、ルールの定義及び監視は、全て AI サービス利用者の責任において行うこと。
 - (5) AI サービス利用者が本 AI サービスを利用して得た出力情報に、知的財産権その他の法的な権利が成立せず、権利保護の対象とならない可能性があること
 - (6) 本 AI サービスが AI サービス利用者の入力及び指示に基づき出力した出力情報と、その後本 AI サービスが他の AI サービス利用者による類似又は同一の入力及び指示に基づき出力した出力情報が、類似又は同一の内容となる可能性があること
 - (7) 本 AI サービスが、AI サービス利用者の入力情報並びに AI サービス利用者の入力及び指示に基づき出力した出力情報を、当該 AI サービス利用者のためにのみ追加学習することがあり、その後、当該 AI サービス利用者が本 AI サービスに類似又は同一の入力及び指示をしたとしても、類似又は同一の出力情報が出力されとは限らないこと
2. 本 AI サービスのうち次の各号に定める情報（以下「アクセス情報等」という。）が必要なサービスを利用する場合には、AI サービス利用者は、アクセス情報等を準備し、当

社に提供することにつき、予めアクセス情報等の管理者の承諾を得るものとします。

- (1) 本 AI サービス提供のために当社が必要と判断する情報
- (2) 本 AI サービス提供のために必要なアカウント、ID 及びパスワード並びに AI サービスの動作環境構築のために必要なアクセス権限にかかる情報
- (3) 当社が本 AI サービスを提供するために必要と判断し、AI サービス利用者に提供を依頼した資料等。なお、資料等の準備及び提供にかかる費用は、AI サービス利用者の負担とします。
- (4) 前各号のほか、その他、本 AI サービスの提供又はこれに必要な設定作業等のために当社が必要と判断する情報

第 4 条 (AI サービスによる情報の取扱い)

1. 本 AI サービスの利用にあたって、AI サービス利用者が、アップロード又はその他の方法により、個人データを当社に提供した場合、契約者（但し、本規約第 2 条第 4 号に定義する「ユーザー」を除きます。以下同じです。）が、その取扱いを当社に委託したものとします。なお、本 AI サービスの利用にあたり、本規約第 22 条第 7 項は適用されないものとします。
2. 前項に基づき委託された個人データは、AI サービス利用者による本 AI サービスの利用のため、本 AI サービスと当社と契約者が別途合意するサービスとの連携のため、又は年代、所属、業種、規模その他の観点から分析することにより、個別の法人、団体及び個人を識別することのできない形式に加工した統計データを作成し、本 AI サービス及び本 AI サービスと連携する当社の提供するサービスの機能の向上及び開発を行うために取り扱われるものとします。
3. 契約者が、当社に個人データの取扱いを委託するに際しては、自ら又は AI サービス利用者が個人情報保護法等の法令に定める手続きを履践していることを保証するものとします。

第 5 条 (AI サービスにおける情報の利用)

当社は、AI サービス利用者による本 AI サービスの利用を通じて、直接取得した AI サービス利用者本人の個人情報（前条に基づき、委託を受けて取り扱う個人データは含まれません。）を、本規約、本特則及び当社が別途規定する個人情報保護方針（「[個人情報の取扱いについて](#)」を含みます。）の定めに則って、管理するものとし、AI サービス利用者は、当社が AI サービス利用者から取得したデータ等に含まれる AI サービス利用者本人の個人情報を個人情報保護方針に従って取り扱うことに予め承諾するものとします。

第 6 条 (知的財産権)

1. 本 AI サービスに入力するデータに関する著作権その他一切の知的財産権（以下「著作

権等」といいます。)は、第三者に帰属すべきものを除き、AI 利用者に留保されるものとしします。

2. 本 AI サービスにより提供された出力情報に関する著作権等は、第三者に帰属すべきものを除き、AI 利用者に帰属するものとしします。但し、当社は、本 AI サービスにより提供された出力情報に著作権等が生じることを保証しません。
3. AI サービス利用者は、当社に対し、本 AI サービスの提供、維持、改善、及び利用者からの問い合わせ対応に必要な範囲で、当該 AI サービス利用者が入力したデータ及び出力情報を、全世界で非独占的にサブライセンス可能かつ譲渡可能な形で、使用、複製、改変、派生著作物の作成、表示、実行のためのライセンスを無償で付与するものとしします。

第7条（免責等）

1. 当社は、本 AI サービスの内容、出力にあたって本 AI サービスにより収集される情報、本 AI サービスにより AI サービス利用者に提供される出力情報、AI サービス利用者の設定に起因する本 AI サービスの動作及びその結果その他一切の事項について、明示又は黙示を問わず、完全性、正確性、有用性その他いかなる保証も行わず、何らの法的責任を負いません。
2. AI サービス利用者による本 AI サービスの利用に関連して第三者に損害が生じた場合、当社に故意又はこれと同視し得る重大な過失がある場合を除き、当社は一切の責任を負いません。
3. 本 AI サービスに入力されたデータについては、当社の提供する AI サービスに搭載された AI モデルの追加学習（新規の AI モデル作成を含みます。）のため、利用することができます。追加学習を行ったコンテンツは、AI モデルが変更された場合の再学習のため保持されることがあります。但し、契約者は、本 AI サービスに学習への利用停止（オプトアウト）機能がある場合には、当社所定の手続きを行うことにより、入力データの AI モデルの追加学習への利用を停止することができます。
4. 本 AI サービスに複数の AI モデルが搭載されている場合であっても、当社は、当社の裁量により、AI サービス利用者に対し、いつでも本 AI サービスに使用する AI モデルを追加、削除又は変更することができます。

第8条（サービスの提供について）

1. AI サービス利用者は、本 AI サービスの提供又は利用に適用される法令及び規則、裁判所、政府の規制、命令又は法令解釈の変更が随時変更されることを理解の上、本 AI サービスを利用するものとしします。
2. AI サービス利用者は、法令ないし規則の変更、政府の規制、命令又は裁判所若しくは当局の解釈の変更などにより、当社が本 AI サービスの全部若しくは一部について提供

を中止する場合があること、本 AI サービスの内容の全部若しくは一部が変更される場合があること、及び、AI サービス利用者が本 AI サービスの利用にあたり法令を遵守した方法で利用できなくなる場合があることを、予め承諾するものとします。

3. AI サービス利用者は、当社が本 AI サービスを提供するために連携する第三者サービスの契約条件の全部若しくは一部の変更、サービス内容の全部若しくは一部の変更、又はサービスの全部若しくは一部の停止に伴い、当社が本 AI サービスの全部若しくは一部について提供を中止する場合があること、及び、本 AI サービスの内容の全部若しくは一部が変更される場合があることを、予め承諾するものとします。
4. 当社は、前二項による本 AI サービスの全部若しくは一部の提供の中止、本 AI サービスの全部若しくは一部の内容の変更、及び、本 AI サービスの利用方法の制限につき、一切の責任を負いません。

第9条（利用条件について）

1. 本 AI サービスについて、第三者サービスの利用条件を遵守する必要がある、第三者からライセンスされた AI モデル、技術、又は機能が含まれる場合があります。AI サービス利用者は、当社が提供する情報に従って、第三者サービスの利用条件を遵守するものとします。
2. 当社は、本 AI サービスの改善にあたって、新規の第三者サービスを利用する場合には、第三者サービスの利用条件に応じて、本規約ないし本特則を改定し、又は別途本 AI サービスの利用条件を定める場合があります。
3. 本特則の改定について、本規約第 27 条（規約改定）が適用されます。

2025 年 11 月 25 日 制定

2026 年 7 月 31 日 改定・適用